



FUKUSHI ASAKUCHI
福祉あさくち

あ たたかく
さ さえあって
く らせる
ち いきをめざして

社協だより vol.43

8

2017

みんなで支え合い
—あなたも地域もいきいきと—

みんなで支え合い生活支援サポーター事業



社会福祉法人 浅口市社会福祉協議会

元気に夏をのりきる!

夏の暑さ対策

年々暑さが厳しくなる日本の夏。今年も気温が 30 度を超す日がありました。暑さをやわらげる日常の工夫や、熱中症の対処など夏の暑さ対策をご紹介します。猛暑に負けず、元気に楽しく夏を乗り切りましょう!

朝活で頭も体もスッキリ

朝早く活動する話題の「朝活」は、暑い夏こそおすすめです。午前中の涼しく元気なうちに用事をこなせば、体も疲れず一日効率的に動けます。ウォーキングや体操などの軽い運動を行い、体調を整えましょう。



打ち水で涼を取る

玄関先や道路、ベランダなどに水をまく「打ち水」は水が蒸発する際に周りの熱を奪う「気化熱」の現象で、路面温度や気温を下げられます。気温が高く蒸発が早い日中より、朝の方が効果が持続します。



すだれで直射日光を防ぐ

「すだれ」などで窓からの直射日光をさえぎるだけでも、部屋の温度が上がりにくくなります。つる性植物を育てて作るグリーンカーテンや敷地の緑化は、熱をためず、植物の蒸散効果で温度上昇を防ぎます。



こまめな水分補給が大切

外出時は、水分補給のための保冷水筒などを忘れずに持参しましょう。スポーツドリンクや冷水、麦茶などを入れて、少しずつこまめに飲めば熱中症の予防にもなります。



夏に適した入浴法

約 38 度のぬるめの湯にゆっくり入る半身浴が、暑さに強い体作りに最適。血行促進と自律神経の乱れを整えます。湯船に浸かって汗をかき、体の老廃物を洗い流すことで、よりサッパリと爽快感が得られます。



ぐっすり眠る快眠術

就寝時は過度な冷房より、エアコンの除湿で快適さを保ちましょう。布団やシーツは通気性の良い素材を選び、まめに洗いしっかり乾燥。冷却剤で頭や首を冷やすのも効果的。



表紙のことば

ありがたいことです—— といいながら、注文した買い物の品を確認しながら、話がはずんでいます。ちょっとした手助けがあれば、地域の中で暮らしてゆける高齢者の方がたくさんいます。そのちょっとしたお手伝いを支える人が、「生活支援サポーター」です。みんなで支え合いの浅口市のため、あなたのご協力をお願いします。



189人が夏ボラ参加 自分を見つける暑い夏



26施設ではじまること

夏休みの期間中、中学生や高校生がボランティア活動の体験をする「2017夏のボランティア体験」が福祉施設やボランティア団体の協力により行われます。それに先立ち、7月19日に浅口市健康福祉センターにて、事前説明会及び調整会議が行われました。

このボランティア体験を通じて、社会福祉についての理解を深めると同時に、さまざまな出会いの中から新しい発見や、「ともに生きていく」視点を育むきっかけになってほしいと願っています。

◆おもな活動先と活動人数◆

金光町	寿光園デイサービスセンター	高齢者	5名	お年寄りの話し相手、レクリエーションの援助
	さつきの里デイサービスセンター	高齢者	5名	レクリエーション、手工芸、体操等
	三和保育園	保育園	9名	園児の保育補助、職員の手伝い
	敬親保育園	保育園	8名	園児の生活介助、園内の環境づくり
	障害者支援施設 あお空	障がい者	1名	施設内見学、活動体験
	金光のびっこクラブ(放課後児童クラブ)	公共	12名	児童の生活、遊びの支援
	きびっ子児童クラブ(放課後児童クラブ)	公共	11名	児童の生活、遊びの支援
	菩提樹	障がい者	4名	活動体験、利用者との交流・親睦等
鴨方町	浅口市かもがた町家公園	公共	4名	園内の清掃、イベントの準備
	鴨方図書館	公共	3名	環境整備、施設管理等の手伝い等
	聖華保育園	保育園	7名	園児の援助、園の環境整備
	敬親かもがた保育園	保育園	10名	園児の援助、園の環境整備
	浅口はちまん認定こども園	こども園	10名	園児の援助、園の環境整備
	六条院小なかよし児童クラブ(放課後児童クラブ)	公共	15名	児童のお世話等
	鴨方東小にこにこクラブ(放課後児童クラブ)	公共	7名	児童のお世話等
	鴨方西小たんぼぼクラブ(放課後児童クラブ)	公共	4名	児童のお世話等
	食事ボランティア【えぶろん】	ボラ連	7名	お弁当つくりと配食(声かけ)
	収集ボランティア【ベル】	ボラ連	14名	古切手、ベルマークの収集、分類、整理
	ハッピーハウス浅口	障がい者	10名	夏祭りの準備、運営の手伝い
	浅口市子ども会指導者クラブ	地域ボラ	17名	サマーキャンプの手伝い
寄島町	カニ丸の家	高齢者	3名	日常生活の介助、レクリエーションの援助
	竜南保育園	保育園	2名	園児の援助、園の環境整備
	寄島こども園	こども園	4名	乳幼児の保育補助、園内の環境整備
	寄島児童クラブ	公共	2名	児童のお世話等
	園地清掃ボランティアみつやまクリーンクラブ	地域ボラ	3名	三郎海岸のゴミ拾い

浅口市における生活課題をかかえる方々に関する基礎調査

高齢者のニーズ多数・「ひきこもり」「孤立」も顕在化

― 昨年11月、民生委員・福祉委員の調査 ―

1 調査実施の背景

少子高齢化の進展や認知症高齢者の増加、非正規労働者の増加に伴い、私たちの身近なところで様々な生活問題を抱える人たちが、とりわけ高齢者、障がい者、子ども、生活困窮者などの生活上の課題が表面化してきています。加えて地域や家族内での「つながり」の弱体化が新聞等で指摘されるようになり、その結果として家庭内暴力（虐待）、介護殺人、孤立死、ひきこもりなど、さまざまな生活上の課題が社会問題となつてきています。このような現状は、どこの自治体においても、共通した傾向が見られています。一方では、2011年の東日本大震災を契機として人と人との「つながり」や地域の「絆」が再認識され、地域のコミュニティを中心とした、新たな時代に合わせた「共生社会の実現」を目指した取り組みも各地で始まっています。

当市においても例外ではなく、多様な生活課題への対応が身近にある課題となりつつあり、コミュニティを

単位とした絆の再構築が求められています。地域によっては、これまでの地域の取り組みや連帯感等によって身近な地域で支え合う関係が保たれていません。しかし、これらの活動を推進していくためには、中長期的な視点と公助・共助による仕組みづくりが求められてきています。

2 調査目的と方法

そこで、浅口市における生活課題をかかえる方々の状況を把握するための基礎調査として、地域福祉の第一線で活動されている民生委員児童委員78名と福祉委員251名（合計329名）を対象に、無記名のアンケート調査を昨年11月に実施しました。

3 生活課題とは

生活不便、生活のしにくさ、生きにくさ等の生活上の解決すべき課題を広く「生活課題」と定めています。調査項目は大きく分け「経済的に困窮」「ひきこもり」「消費者被害」「高齢者」「障

4 結果

アンケートは240名（回収率72.9%）から回収できました。集計は民生委員児童委員、福祉委員（以下、「民生委員等」と言う）とも嶋方、金光、寄島の地区間で大きな差は認められなかったため、浅口市全体で集計を行いました。

（表1）分析対象者の属性

項目	人数	%
性別	男性	58 24.2
	女性	182 75.8
年代	40代以下	10 4.2
	50代	22 9.2
	60代	114 47.5
	70代	90 37.5
	80歳以上	4 1.7
所属機関	民生委員	63 26.3
	福祉委員	174 72.5
経験年数	2年未満	85 35.6
	2年～4年	97 40.6
	5年～9年	44 18.4
	10年以上	13 5.4



味工房 えん

会合、寄り合い、
大小宴会、法事等
ご予約承ります！

【宴会最大～70名】
ご予算や人数に合わせて
お料理内容をご提案致します。

おいしい
☎ 0865-54-0141
FAX 0865-54-0140
〒719-0243
岡山県浅口市嶋方町嶋方1083-6

【営業時間】平日・土 / 11:00～14:30
17:30～24:00
(L.O. 23:30)

日・祝 / 11:00～14:30
17:30～22:00
(L.O. 21:30)

【定休日】月曜日
※月曜日が祝日の場合は
翌日の火曜日を定休日と
させていただきます。

私たちは浅口市社会福祉協議会の活動を応援しています。

図1 あなたの地域にいますか？
「いる」と回答した割合

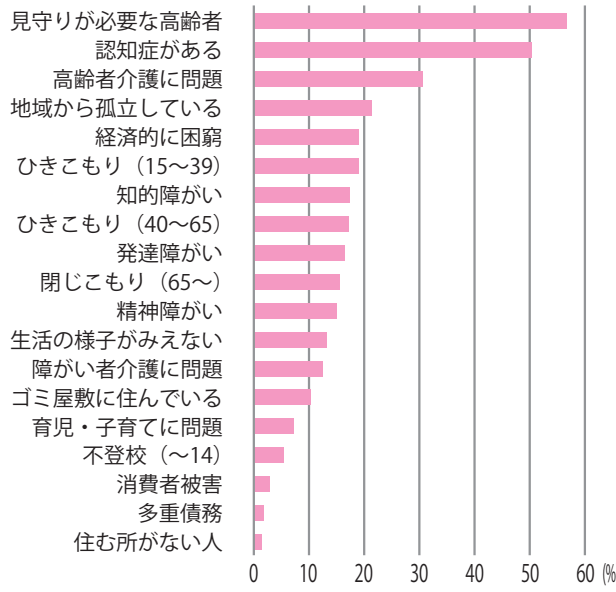
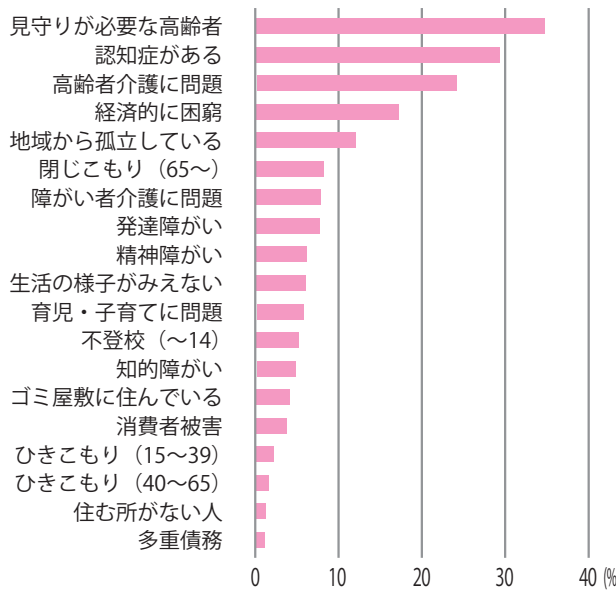


図2 あなたは相談を受けたことがありますか？
「よくある」「時々ある」と回答した割合



(表2) 生活課題の把握・発見方法

項目	人数	%
自宅訪問をした時に自ら把握する	163	67.9
地域住民から相談が寄せられる	98	40.8
本人や家族から相談を受ける	78	32.5
行政機関から情報を受ける	73	30.4
福祉機関から情報を受ける	37	15.4
ケース会議等で知る	23	9.6

「あり」と回答した人数 (複数回答)

i 生活課題の把握方法 (表2)
質問「あなたは生活課題がある世帯をどのように把握または発見されていますか」に対し「自宅を訪問した時に自ら把握する」が163名(67.9%)と最も多く、「地域住民から相談が寄せられる」98名(40.8%)、「本人や家族から相談を受ける」78名(32.5%)と続いていました。

ii 生活課題を有する世帯 (図1)
質問「あなたの地域に(生活課題がある方が)いますか」に対し「見守りが必要な高齢者がいる」が129名(56.6%)と最も多く、次いで

「認知症がある(おそれがある)人」114名(50.2%)、「高齢者介護に問題がある(おそれがある)人」69名(30.5%)と続いていました。

iii 生活課題への支援 (図2)
質問「あなたは(生活課題の)相談を受けたことがありますか」に対し「見守りが必要な高齢者がいる」が71名(34.6%)と最も多く、次いで「認知症がある(おそれがある)人」62名(29.2%)、「高齢者介護に問題がある(おそれがある)人」47名(24.0%)と続いていました。

愛車のことなら何でもお任せください!!

新車販売、中古車販売・買取り、钣金・塗装、車検・修理、自動車保険

Auto Produce Bros
Since 2003
安心と信頼のカーサポート!
オートプロデュース・ブロス

株式会社 ブロス
TEL (0865) 44-1239
〒719-0231 浅口市鴨方町小坂西 3700-2
FAX (0865) 44-1115
E-mail: autoproduce_bros_1239@ybb.ne.jp
■営業時間 / AM9:00~PM6:00

本格 杵つき餅

祝餅
法要餅
赤飯
ぼた餅 等

お米の持込も可能です

友原餅店
TEL. 0865-42-2216
浅口市金光町占見新田 361

私たちは浅口市社会福祉協議会の活動を応援しています。

iv 生活支援体制の必要性(図3)

質問「(生活課題がある方に) 何らかの支援体制の充実が必要だと思いますか」に対し「見守りが必要な高齢者」が117名(59・7%)と最も多く、次いで「認知症がある(おそれがある)人」117名(59・1%)、「高齢者介護に問題がある(おそれがある)人」98名(51・9%)と続いています。

v 調査結果

今回の調査は、身近な地域で福祉活動をおこなう民生委員等に調査協力いただき、当市に潜んでいると思われる生活課題の傾向を把握するためにアン

ケート調査を実施しました。

その結果、生活課題の把握方法の多くは「自宅訪問をした時に自ら把握する」「地域住民から相談が寄せられる」によってでした。全国的には行政機関等へ相談者が自ら訪れ相談が行なわれる地域が多いのに対し、当市では民生委員等の活動による戸別訪問や普段からの献身的な地域活動が、身近にある相談窓口として肯定的に機能している結果が得られました。

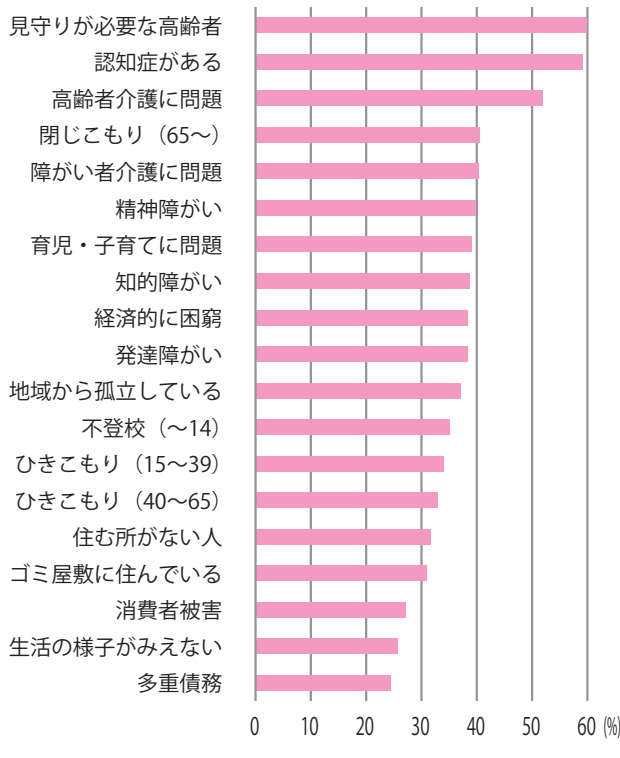
生活課題では「高齢者」に関連する項目が他に比べ突出していました。当市では高齢化率が35・4%(H29・6末現在)になり年に1・2%ずつ上昇

する一方で、出生数は減少傾向にあります。高齢者支援の検討は、地域に身近にある問題として優先的になっていくことが改めて浮き彫りとなった結果でした。

高齢者関連に引き続き「経済的に困窮している世帯」「地域から孤立している人」「ひきこもり」も注目すべき結果となりました。地域に「いる」などの回答が予想を超え多くあり、別途設けた自由記述からは「経済的に困窮」と「ひきこもり」「生活実態がみえない」などの課題が重複し、より支援をより困難にしていることが伺えました。全体的には生活課題に対して、何らかの対策の充実が必要との結果となりました。

さらに詳細に分析するため、クラスター分析と2次元プロットにより分析した結果、「高齢者」「生活困窮」に関しては何らかの支援体制が組み立てられているのに対し、地域からの孤立や生活の様子が見えないなどの「セルフネグレクト」の項目では、地域に存在しているが支援体制が不足している結果となりました。

図3 何らかの支援体制の充実が必要だと思いますか？
「非常に思う」「思う」と回答した割合



5 今後の取り組み

昨年8月から岡山県社会福祉協議会からの助成を受け「生活支援体制と総合的な相談支援体制」の検討委員会を

立ち上げました。この委員会では、調査結果の詳細な分析とこれまでの相談支援の蓄積により、当市にとって必要な支援体制の議論と優先的に取り組むべき生活課題を中心に支援体制を検討しています。また、地域に根差した体制を目指すためにも地域座談会等を開催することにより、市民からの広い意見聴取も念頭に入れています。

6 まとめ

今回の取り組みは、従来からある当市の福祉体制を壊すものでなく、また全く別のモノへの転換を図るための調査や検討委員会ではありません。あくまでも気軽に相談できる相談体制と生活支援の幅の広い福祉サービスの提供を目指すものです。この取り組みが市民・社協・行政・関係機関・専門職等が一体となった地域づくり「孤立を生み出さない地域の実現」の一助になればと願っています。



あさくち権利擁護推進センターだより

ほっと・ネット通信



「親なき後」と任意後見制度

障がいがある子どもを抱える両親にとって、親の病気、高齢化、死別などにより、子本人の世話することができなくなった後の心配は深刻であり、最大の関心事です。親なき後に、その子の世話を誰に託したらよいか、子どもが安心安全に暮らしてほしいと願う上でのひとつの方法として「任意後見制度」の活用があります。

この場合での活用方法とは、事前に親や子本人が選んだ信頼おける人（任意後見人）に、親の老後や死後に子本人の保護をお願いする制度です。実際には、公証人役場で「託したい人」と「託したい内容」を契約書の中へ盛り込み、公正証書に記しておきます。あわせて、子本人の死後についても（死後事務委任契約）契約しておくことで、子本人の死後も安心できます。任意後見の開始には、親の死後等に任意後見受任者が任意後見監督人の選任を家庭裁判所へ申立てることにより、任意後見人の支援が開始されます。

なお、子本人に判断能力がある限り、自ら任意契約の締結をすることで、子本人に判断力がない場合でも、子本人が未成年の間に親が親権に基づいて、子に代わって任意後見契約を締結することも可能です。

任意後見人には、障がいのある子の将来を相談されることを考えると福祉関係に詳しい社会福祉士にお願いするのが良いかもしれませんし、財産が大きい場合はその管理に適した司法職にお願いするのが良いかもしれません。

今回、親なき後の活用方法として「任意後見制度」を紹介しましたが、自分自身の老後に備え託す人を決めておきたい場合にも活用は可能です。

相談窓口としては、司法関係の各専門家のほか、あさくち権利擁護推進センターでもご相談を受け付けています。お気軽にお問合せください。

- いのちのバトンの対象者
- 65歳以上のひとり暮らしの高齢者
- 75歳以上の高齢者世帯
- 障がい者
- その他設置を希望する方

また、「いのちのバトン」は現在もお配りしています。ご希望の方は、住まいの地域の民生委員さん、福祉委員さんへお尋ねください。

「いのちのバトン」とは、持病やかかりつけの病院などの情報を記入した用紙をケースに入れて冷蔵庫に保管し、けがや病気などの緊急時には救急隊員に必要な情報を知らせ、命を守るためのものです。万が一の際に、自分や家族のいのちの情報を正確に伝えるためにも、バトンを設置されている方は記入事項の定期的な確認をお願いします。飲んでいる薬の情報や緊急時に連絡してもらいたい家族の電話番号や住所は正しいでしょうか？

いのちのバトン 記入事項は正確ですか？

◆現在、浅口市全体で2,700名の方がバトンを設置しています。◆

マグネットステッカーはいのちのバトンを入れた冷蔵庫の表に貼ります。シールは玄関内の目につくところへ貼ります。シールやステッカーを貼ることで救急隊員にこの家に「いのちのバトン」が置いてあることを知らせます。



「いのちのバトン」



マグネットステッカー&シール

平成29年度

ボランティア功労者表彰

浅口市社会福祉協議会では、永年にわたりボランティア活動を行っていただいた方に対して、ボランティア功労者表彰をお贈りしています。表彰をお受けになった皆様、いつもありがとうございます。これからもよろしくお願いいたします。



中城 政信さん
(そば打ちボランティア・金光町)

会の立ち上げから長年に渡り活動に参加され、現在は会計を担当し運営に尽力されています。各地区・各団体へのそば打ち指導やそば会食へは必ず参加し、新会員への指導も熱心で、会の活動へ大きく貢献しています。



新田 忠義さん
(そば打ちボランティア・金光町)

地域の友愛訪問等に熱心に取り組んで来られました。また、現在は副会長としても活躍され、毎月のサロンの際にも細やかな気配りをされており、他の模範となっています。



藤井 のり子さん
(ボランティア・「しゃぼん玉」・金光町)

平成16年より活動に参加され、地域福祉に積極的な姿勢で貢献してくれています。福祉施設での色々な行事や、「たんぼぼまつり」「ふれあい喫茶」では《たこ焼きお姉さん》として親しまれ、いつも笑顔絶やさないその姿は、会員からも大いに頼りにされています。



岸本 牧子さん
(オペラハウスボランティア「虹の会」・鴨方町)

会の活動の中の「千歳会サロン」のスタッフとして活動しています。毎回約5時間という長丁場ですが、その間、参加者の皆さんに、喜んで元氣になっ

てもらおうという気持ちで、いつも多用な笑顔絶やさず、活動されています。



柚木 喜三恵さん
(地域ボランティア「たんぼぼ」・鴨方町)

長年に渡り、サロン及び友愛訪問等、熱心に活動に取り組まれています。お話し上手、聞き上手で、参加者の方々の良き相談相手でもあり、後進の育成にも多大な尽力をなされており、細やかな気配り、声かけ等、他の模範となっております。



明石 泰代さん
(地域ボランティア「たんぼぼ」・鴨方町)

10年以上という長きに渡り、友愛訪

問・サロン等の地域福祉に積極的に取り組んでいます。サロンではたくさんのアイディアを提案してくださるリーダー的存在でもあります。持ち前の明るさと笑顔絶やさないその姿は、他のお手本となっております。



明楽 美智子さん
(食事ボランティア「えぶろん」・鴨方町)

長年に渡り「えぶろん」の配食・調理を担当され、忙しい中でも円滑に作業が進むよう、細やかな気配りで会の活動を支えてくれています。また副会長を歴任し、会員皆に信頼され、頼りにされています。丁寧な活動は他の模範となっております。



村下 千恵美さん
(鴨っ子童謡クラブ・鴨方町)

14年もの長きに渡り、主にピアノの伴奏を担当し活動されています。会員の為に様々な曲のアレンジや、調節をしたりと、細やかな気配りが出来る頼もしい存在で、広く童謡を園児たちに伝える事が出来ております。



長尾 和子さん
(鴨っ子童謡クラブ・鴨方町)

園児たちが興味を持って見てくれる為の演出を、長年に渡り担当し、たくさんの方のアイデアで会の活動を支えてこられました。また、会計でもご尽力くださり、会の運営に大きな貢献をしてくれております。



寺田 富美子さん
(託児ボランティア「プーさんクラブ」・鴨方町)

市の年間事業であるもっこ子教室やPTAの行事等はもちろん、すべての託児について積極的に参加されています。持ち前の明るさで子ども達に接する姿は、会員の良きお手本となっております。

おり、会にとつてかけがえのないメンバーの1人です。



浅井 郁子さん
(託児ボランティア「プーさんクラブ」・鴨方町)

他のボランティアでも活躍されている中で、託児ボランティアにも協力してください、市の年間事業はもっちゃん、昨年からはまったハローワーク事業の託児にも積極的に、今では主力メンバーとしてなくてはならない存在となっております。



吉田 寛子さん
(浅口はるか会・鴨方町)

昭和63年の会の発足以来約29年間に渡り市の広報誌等の音訳をされています。また研修にも積極的に参加され、常に音訳の技能を磨かれているその姿は会員の良きお手本となっております。落ち着いた確実な音訳は、多くのリスナーさんが楽しみにされています。



高須 眞由美さん
(浅口はるか会・鴨方町)

会の発足時からの会員で、会の指針作りや運営などに尽力されてきました。常に音訳を聞かれる人の思いを大切に、音訳の研鑽を積み、後進の育成にも熱心に取り組まれています。会員の気持ちをおたたく^カく汲み取り、より良い活動が出来るよう常に心を配っておられます。



武田 悦子さん
(浅口はるか会・鴨方町)

会の発足以来長きに渡り熱心に活動されています。音訳機器の操作に詳しく、会員に丁寧に教えレベルの向上に尽力されています。研修をかさね、音訳技能を磨いていて、その明るい読みはリスナーさんに変喜ばれています。



考藤 陽子さん
(浅口はるか会・鴨方町)

会の発足当初より長きに渡って熱心に活動してこられました。常に音訳技

能を磨いていて、明るく豊かな読み方をされ、その声を多くのリスナーさんが楽しみにされています。出前朗読では全体を盛り上げ楽しくみんなのお手本になってくれました。



岡辺 恵子さん
(給食ボランティア「ガザミの会」・寄島町)

設立当初より、副会長を12年間務め、その後会長に就任されています。役員を歴任し、強いリーダーシップと温かい人柄で長年に渡り会を牽引してこられました。調理や献立を決める会議では指導的役割を担っており、会にとつてかけがえのない存在です。

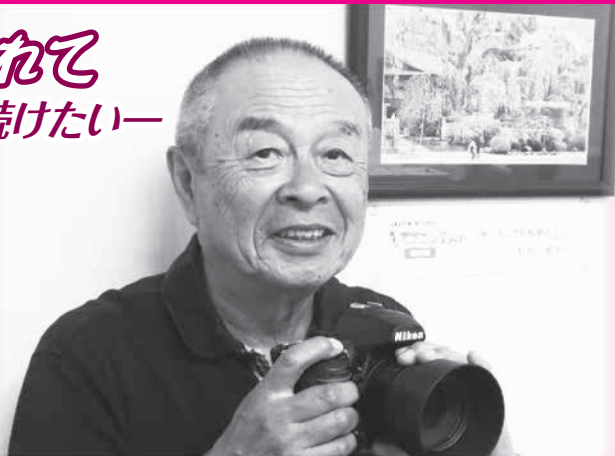


田中 重子さん
(給食ボランティア「ガザミの会」・寄島町)

長年に渡り欠席することもなく活動に積極的に、また熱心に参加されています。材料の買出しや、献立作成にもとても協力的です。細やかな気配りのおかげで、全体の和を保つためにはなくてはならない存在となっております。

写真に魅せられて 一地元、金光を撮り続けたい

長尾 進さん
(金光町大谷)



〈あさくちびと〉

vol.19

カメラとの出会い

退職して妻と行った旅先で、コンパクトデジタルカメラで撮った写真が思いのほかきれいに写ったことがきっかけで、本格的に一眼レフカメラで撮ってみようと4年ほど前から始めました。

そして、2014年には山陽新聞の「楽天倉敷秋季キャンペーンフォトコンテスト」で最優秀賞を受賞し、多くの方からお祝いの電話をいただきました。その反響の大きさに驚き感動し、写真に魅力を感じました。

現在の活動は

全日本写真連盟とニッコールクラブ(ニコン)に所属し、個人的な趣味として新聞や雑誌等のコンテストに応募して楽しんでいます。

昨年は、5月に山陽新聞「読者の写真コンテスト」で一席を、日本カメラで年度賞をいただくことができました。

好きな写真は

写真は人物、特に子どもを主としたスナップ写真が好きです。赤ちゃんや子どものほのぼのとした純真な表情は

まるで神様のようで、たくさん撮らせてもらっています。撮らせていただいたことへの感謝の気持ちも大切にしています。

そして、写真でしか表現できない決定的瞬間を撮ることができたら最高の喜びだと思っています。

今後の写真への思い

金光で生まれ育ったので、ライフワークとして、私にとっては空気のような存在である金光教の、「真髄」を写真でなんとか表現できればと思っています。

また、アマチュアカメラマンの夢として、国際写真サロン賞や長岡賞をいつか受賞できるようにこれからも楽しみながら写真を撮っていききたいと思っています。



▶お気に入りの1枚「下山」

(アサヒカメラなど優秀賞)

“福祉あさくちを見た”と言うだけで会員価格に致します!

デジカメプリント デジカメプリント
激安王 29円

フィルム現像できます 携帯・ネットで注文OK!

●証明写真500円 ● フォトショップサンタ 検索



岡山県経営革新法承認企業 天満屋ハッピータウン鴨方店

プリント **サンタ** ショップ
浅口市鴨方町六条院中 2128-1
営業時間 9:00~20:00
TEL.0865-44-9152 年中無休

- リフォーム ●バリアフリー ●水廻り
- 内装・外装 ●お家の修理・メンテナンス

新事務所オープン! お気軽にお立ち寄り下さい

浅口のリフォーム屋さんです

小野工房

http://www.onokoubou.com

〒719-0243 浅口市鴨方町鴨方 1164-4
TEL.0865-44-6090

小さな工事でも
ご相談ください。

私たちは浅口市社会福祉協議会の活動を応援しています。

平成28年度

事業・決算報告

法人運営

1. 理事会、評議員会の開催状況
理事会 4回 / 評議員会 3回 / 監事監査会 1回
2. 職員の研修会等への参加状況 延 50回
3. 住民座談会の開催状況 3地区 68名
4. 地区社協の設置状況 11地区
5. 福祉委員の状況 251名

各種福祉事業

1. 高齢者福祉事業
 - ・ふれあいサロン 88地区 延 14,507名参加
 - ・給食サービス 延 5,818名に配食
 - ・ふとん丸洗いサービス 77名が利用
 - ・いのちのバトン 2,809名に設置
 - ・バースデイ訪問 1,521名に訪問
 - ・その他、福祉委員による見守り活動等実施
2. 支え合いサポーター事業
 - ・登録サポーター 170名
 - ・利用者 延 39名
3. 子育て支援事業
 - ・子育てサロン 延 339名参加
 - ・おもちゃ病院 延 86名来院
 - ・その他、要援護児支援事業、母子父子世帯福祉事業等を実施
4. 児童福祉教育事業
 - ・夏のボランティア体験 192名参加
 - ・小中高校出前福祉講座 延 8校 384名参加

5. 障がい者福祉事業
 - ・うたぷらざサロン 延 132名参加
 - ・障がい者（児）訪問介護 延 1,994名支援
 - ・障がい者施設交流事業 57名参加
 - ・当事者及び保護者組織の活動支援
6. 介護サービス事業
 - ・居宅介護支援 ケアプラン作成 延 1,237名
 - ・訪問介護 ヘルパー訪問 延 6,070名
 - ・通所介護 デイサービス利用 延 7,225名
 - ・福祉用具貸与 在宅介護用具貸出 155名
7. 権利擁護事業
 - ・日常生活自立支援 12名支援
 - ・あさくち権利擁護推進センター法人後見 16件
 - ・市民後見人登録 23名
8. 福祉資金貸付事業 16名 390千円
9. 災害につよいまちづくり事業
 - ・登録ボランティア 44名
 - ・災害ボランティア養成講座 1回 36名参加
 - ・災害研修 12名参加
 - ・ボランティア連協、小中高校生徒・保護者会等による義援金活動
義援金額 1,814千円
10. 福祉備品の貸出事業
福祉車両、車いす、チャイルドシート、イベント用品等の福祉備品の貸出し。
12. その他
共同募金会、日本赤十字社、老人クラブ、遺族会、ボランティア連絡協議会、介護者の会、独居高齢者の会等の事務局として、各機関・団体の事業の推進を支援。

財産目録

平成 29 年 3 月 31 日 (単位：千円)

科目	適用	金額
1. 流動資産		101,058
(1) 現預金		83,980
現金		50
預金	普通預金	83,930
(2) 未収金		17,078
(3) 仮払金		0
2. 固定資産		885,782
(1) 基本財産		5,500
基本財産	定期預金	5,500
(2) その他固定資産		880,282
建物		0
構築物		0
車両運搬具		172
器具及び備品		140
小口現金貸付金		130
退職共済預け金	職員退職金	63,240
退職給付引当資産	職員退職金	1,333
地域福祉振興基金積立金	定期預金	635,268
地域福祉活動基金積立金	定期預金	130,000
運営資金積立預金	定期預金	50,000
資産合計		986,840
1. 流動負債		8,988
未払金		7,572
預り金		1,416
仮受金		0
2. 固定負債		70,037
退職給与引当金		70,037
負債合計		79,024
差引純資産		907,816

資金収支報告

平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日

収入		(単位：千円)
会費収入		8,830
寄付金収入		3,030
補助金収入		67,493
受託金収入		7,423
事業収入（利用料、用具貸与）		4,145
貸付金償還金収入		267
共同募金配分金収入		6,225
負担金収入（シルバー負担金）		13,768
介護保険収入		102,758
障がい者福祉サービス収入		5,828
雑収入		262
受取利息配当金収入		1,472
運営資金積立取崩収入		5,000
その他活動収入		7,115
収入合計		233,616
支出		(単位：千円)
人件費支出		163,037
事業費支出		22,182
事務費支出		22,434
貸付事業等支出		390
助成金支出		11,437
分担金支出		199
返還金支出		109
固定資産取得支出		0
その他活動支出		6,586
支出合計		226,374
当期資金収支差額合計		7,242

それゆけ! ボランティア 子育てサロン

「なかよしひろば」の巻

—今日も子どもたちの元気な声が響きます—

毎月2回、浅口市内の未就園児とその保護者の皆さんと共に楽しい時間を過ごしています。

七夕祭りや、クリスマス、節分などの季節の行事や、遠足、親子クッキングなど、普段なかなか家では出来ない様々なイベントを計画し、参加者の皆さんに楽しんでもらえるよう頑張っています。

新しい場所へ1歩踏み出すのは勇気があることですが、その1歩を踏み出す事で、子どもにとってはもちろん、保護者の皆さんの世界も広がる



と思います。同じ子育て中の方々との交流に、また少一しだけ先輩の私たちが頼ってもらえると嬉しいです。

子どもたちの笑顔に私たちがパワーをもらって活動をしています。ぜひお仲間になりませんか!? ボランティアも、参加希望のお子さんも募集中です。是非一度お越し下さい!お待ちしております!!

◆浅口市在住の方ならどなたでも!! ぜひお待ちしております!!◆

活動日 毎月第3金曜日・第4木曜日 9:30 ~ 11:30

場 所 寄島老人センター

T E L 0865-54-3317 (浅口社協寄島支所)

今、なぜ地区社協なのか

☞「きっと誰かがなんとかしてくれるだろう…」

少子高齢化や核家族化がすすみ、近隣での連帯感が希薄になってきています。たとえば「住み慣れた自宅で住み続けたい」という願望を叶えることも難しくなっています。第一義には、《自助》自身や親族で解決しようとしています。次に《公助》役所の行う福祉サービスを利用します。しかし制度の該当にならない場合もあります。そして《共助》地区住民の出番です。近隣住民のちょっとした支援で生活上の困りごとは解決されることも少なくありません。

地区社協は、住民が社会福祉に参加して、地域の中の助け合いを育てることで諸問題を解決しようとする組織です。

公助
自助 共助

☞「たくさんの顔ぶれが参画する組織」

地区にはたくさんの組織や団体があります。町内会(区・コミュニティ)、老人クラブ、消防団、PTA…。それぞれより良い地区を目指して活動しています。しかし、各々がバラバラであっては、十分な効果をあげることはできません。地区内のたくさんの組織や団体、または個人が横の連携を図りながら、地区の福祉向上と問題解決に取り組むための組織が地区社協です。

☞「自分たちの福祉は自分たちで創る」

近隣での支援活動は、すでに盛んに行われています。しかしこうした支援活動が地区内の同様な問題を抱える人に漏れなく支援されているでしょうか。

「近隣の善意」から「地区ぐるみのしくみ」へと引き上げることが必要です。もともと「生きがい」「安心感」といった問題は公的サービスを利用するより、地域住民の共助により解決するほうがふさわしいケースもあるようです。

このように地区の福祉は自分たちの手で創るという発想が大切なのです。



生い立ち

大正 15 年 4 月 27 日生まれの根っからの六条院子です。上に姉がおりましたが、次男として生まれました。

小さいころは、兵隊ごっこことかルームごかし・くぎ立で等そこらへんにある物でいろいろな遊びをしました。

小学校のころは走るのが速やかだったから浅口郡のリレー大会等に出たり、相撲も盛んにやっていた浅口郡大会もあってその大会にも出ていました。学校を卒業するころ母と二人だけでしたので卒業したら仕事をして母を助けようという思いが強かったです。ですがその当時働くところがあまりなく百姓をするか、今でいう土木作業員ぐらいしかありませんでした。そんな時代でしたが国鉄 (JR) に入ることができました。機関車へのあこがれがありまして機関士になり定年 (55 才) まで勤めることができました。その後、資格を持っていたので、ボイラーマンとして近隣の会社で 75 才まで仕事をしました。このころの年金は今と違ってめぐまれていて掛けた分も上乘せでもらえるような時代でしたので大変助かりました。

趣味について

そんなことで 60 才を過ぎたころからカメラに興味をもつようになり小さいカメラを買って撮るようになりました。撮るといっても、ちょっと旅行に行った時に撮るぐらいでした。70 才を過ぎたころから、どこかへ写真を撮りに行ってみようかと思うようになって休みの日には、あっちこっちに行くようになりました。最初のころは、何でも撮っていましたが、だんだん季節に合うものに絞って撮るようになって、山とか海とか雪とかテーマを決めて撮るようになりました。何年やってもなかなか満足いくものが撮れないです。

最近思う事

まあ、目的の写真を撮る為に夢中であっちこち行っていい場所を探していたのが健康につながっていたのかどうかわかりませんが、最近まで元気でおられるのだらうと思います。今でも写真を撮りに行ったところで知り合った仲間から連絡が来てお互い元気を確認するようなことです。最近よく思うのは、昭和の初めから戦争中・戦後を生きて来て、ぜったいに戦争はしたらいけん、そのことを強く思っています。

隣接する円通寺を訪ねたり、大浴場でご入浴。和洋宴会場でゆったり味わう会席料理。

ゆったり宴会プラン

※写真は良寛会席。内容は季節ごとに変わります。

◆玉島御膳 1名様 3,780円 (税込)	◆良寛会席 1名様 5,400円 (税込)
---------------------------------	---------------------------------

※飲物料金別途 ※お料理はご予算に応じて承ります。

特典 10名様以上で

- カラオケ無料 ※要予約
- 送迎無料 ※要予約 (概ね片道1時間まで。高速道路利用時は実費)
- タオル持参で入浴料無料!

グラウンドゴルフプラン

ゴルフプレイ + 入浴 + ご宴会

◆玉島御膳 1名様 4,000円 (税込)	◆良寛会席 1名様 5,500円 (税込)
---------------------------------	---------------------------------

※飲物料金別途 電機バーサイドGGクラブ

良寛和尚修行の地、瀬戸内海を望む宿

国民良寛荘

TEL.086-522-5291
FAX.086-522-8048
〒713-8123 倉敷市玉島柏島478

私たちは浅口市社会福祉協議会の活動を応援しています。

— 浅口市戦没者追悼式のお知らせ —



浅口市戦没者追悼式を執り行います。今日の平和の礎となられた浅口市戦没者 1337 柱のご英霊に、市民の皆様と追悼の誠を捧げたいと思います。多くの皆様のご参列をお願いします。

日時/9月30日(土) 10時~11時
場所/ふれあい交流館サンパレア (寄島)
主催/浅口市及び浅口市社会福祉協議会

敬老会、まず集合写真を撮っておきましょう

敬老会写真 焼き増しサービス

敬老会は、多年にわたり社会に貢献してきた高齢者の長寿を地域ぐるみで祝う集いです。社会福祉協議会では敬老会の集合写真等の焼き増しを助成することにより、地域でのたすけあいの精神を盛り上げるものです。

敬老会写真焼き増しサービスの詳しいことは、社会福祉協議会へおたずねください。



2017

ラジオ体操で地域の絆 深めよう!!



地域ぐるみで子育てを応援しよう

- 大きな声であいさつをしましょう
- 子どもの顔と名前を一致させよう
- 地域の行事などを伝承しよう
- 子どもの日常的な見守りをしましょう

かけがえのない人
最期のありがとう

 井笠広域会館 ■笠岡ホール ■鴨方ホール
☎ 0120-65-1880

私たちは浅口市社会福祉協議会の活動を応援しています。

篤志御礼

(平成29年6月30日まで)

ご寄付ありがとうございます。地域福祉事業に有意義に使用させていただきます。

金光町

- 高橋 主計さん(佐方)より 亡弟 教礼さんの香典返し
- 山田 道子さん(大谷)より 亡夫 勝さんの偲び草
- 吉田 保枝さん(大谷)より 亡夫 広正さんの偲び草
- 瀬尾 早さん(須恵)より 亡妻 トキエさんの香典返し
- 木下 要次さん(下竹)より 亡父 富士雄さんの香典返し
- 久本 修さん(須恵)より 亡父 隆一さんの満中陰志
- 定金 高恵さん(須恵)より 亡夫 克彦さんの偲び草
- 藤本 一さん(占見新田)より 亡妻 智子さんの香典返し
- 佐伯 督郎さん(占見)より 亡母 トミエさんの香典返し
- 大橋 祥子さん(八重)より 亡夫 徹一さんの香典返し

鴨方町

- 遠藤 悦子さん(六条院中)より 亡夫 勝正さんの香典返し
- 藤澤 富恵さん(小坂西)より 亡夫 幸雄さんの香典返し
- 徳永 明広さん(鴨方)より 亡母 安子さんの香典返し
- 横溝 祥子さん(鴨方)より 亡父 金山 光志さんの香典返し
- 毛利 光雄さん(深田)より 亡母 富美子さんの香典返し
- 長川寺さん(鴨方)より 亡住職 吉川 義範さんの香典返し
- 小野 奨次さん(小坂西)より 亡父 渡さんの香典返し
- 高本 泉さん(鴨方)より 亡母 亀山 豊女さんの香典返し
- 明石 章弘さん(鴨方)より 亡母 恒子さんの満中陰志
- 虫明 昭次さん(小坂西)より 亡母 トヨコさんの香典返し
- 横溝 智一さん(小坂東)より 亡母 一三さんの香典返し
- 川崎 洋子さん(鴨方)より 亡夫 芳正さんの香典返し
- 栗山 哲典さん(六条院中)より 亡父 馨さんの香典返し

寄島町

- 大室 正友さん(片本)より

- 亡父 和友さんの偲び草
- 中浜 義昭さん(国頭)より 亡母 圭子さんの香典返し
- 柏原 美穂さん(中新開)より 亡夫 利光さんの香典返し
- 小笠原 英敏さん(早崎)より 亡母 美樹子さんの香典返し
- 田中 雅彦さん(早崎)より 亡母 サチコさんの香典返し
- 川崎 省平さん(東安倉)より 亡父 正人さんの香典返し



クイズの答えとともに「福祉あさくち」の感想をお寄せください

表紙のふれあいサロンに登場している方々の笑顔に感動！

いきいきと楽しんでいる姿は「あたたかく ささえあって くらせる ちいき」そのものだと感じました。(鴨方町 垣内さん)

「近所の方がお達者さんの記事などで出ているとうれしくなり、自分もいつまでも元気で長生きし、趣味を持ってがんばる」と思っています。(寄島町 小田上さん)

市外

- 三宅 良子さん(西安倉)より 亡母 坂本 孝子さんの満中陰志
- 小林 由和さん(東京都)より 亡父 直志さんの香典返し

クイズ 探して並べて

今号の紙面に□で文字をかこんだ箇所が7か所あります。この7文字をならべかえて、言葉をつくらせて下さい。

◆ヒント 渦巻きがポイントです。

◆締め切り 9月30日(土) 消印有効

◆前回のこたえ ハシラノキズ でした。

応募方法

官製ハガキに住所、氏名、答えと「福祉あさくち」の感想を必ずお書きの上、

〒719-0243

鴨方町鴨方73番地

浅口市社会福祉協議会まで。

正解者の中から抽選で20名に記念品贈呈。

受講者募集

(平成29年度)

みんなで支え合い 生活支援サポーター 養成講座 (7期生)

「生活支援サポーター」とは、生活上のちょっとした困りごと、買い物やゴミ出し、掃除など身の回りのお手伝いをして生活を支える人です。

日時・場所 第1回 8月29日(火) } 13時30分～16時
第2回 9月6日(水) } 健康福祉センター
第3回 9月12日(火) } 第1回：3階多目的ホール
第2・3回：2階研修室

受講対象者 浅口市内にお住まいの18歳以上で要支援・要介護・事業対象者の認定を受けていない方

募集人数 30人

申込み方法 所定の受講申込票に必要事項を記入し、地域包括支援センターまたは金光総合支所、寄島総合支所へお申込みください。

申込み締め切り 8月21日(月)

主催 浅口市地域包括支援センター
TEL 44-7388



福あさ 「無題」 4コマ劇場

提供：鴨方高校マンガ同好会
画：あつきやまん



今年もやります

ふれあいサロン博覧会

あさくち2017

日時 9月26日(火) 10時～16時

場所 浅口市健康福祉センター 3階多目的ホール

九州北部豪雨災害の義援金

平成29年7月5日からの九州北部地方における断続的な大雨により、大きな被害が出ました。この災害で被災された方々を支援するため、社会福祉協議会本所・支所でも義援金を受け付けております。皆様の温かいご支援をよろしくお願いいたします。

社協だより

社会福祉法人
浅口市社会福祉協議会

- 本所 浅口市鴨方町鴨方73
TEL 0865-44-7744
- 金光支所 浅口市金光町占見新田751
TEL 0865-42-7308
- 寄島支所 浅口市寄島町16010
TEL 0865-54-3317
- カニ丸の家 浅口市寄島町16089-17
TEL 0865-54-3113